



JAPAN
BASEBALL
PROMOTION
ASSOCIATION

2015年度 日本プロ野球OBクラブ杯 第6回 大分県中学生野球大会

【開催報告書】



**2015年度 日本プロ野球OBクラブ杯
第6回 大分県中学生野球大会
開催概要**

名 称	日本プロ野球OBクラブ杯 大分県中学生野球大会
趣 旨	現代の社会において、青少年の心身の発育にスポーツの果たす役割は大きい。また、指導者不足による中学部活動の減退が危惧されるなか、中学生を対象とした大会を主催することにより、中学部活動の活性化と青少年の健全育成に寄与することを目指す。 本大会を当会会員が務める各都道府県の代表幹事が取りまとめ、中学校野球部との連携を図ることによりアマチュア野球との交流が生まれる。代表幹事を中心とした在住OBと中学生並びに地域住民とのコミュニケーションにより、地域活性化への寄与も目指す。
主 催	公益社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)
後 援	公益財団法人日本中学校体育連盟、 帝京大学 福岡医療技術学部、 産経新聞社 宇佐市教育委員会、 中津市教育委員会
協 力	九州総合スポーツカレッジ
日 程	2015年12月5日(土) 予選(1, 2回戦) 2015年12月6日(日) 準決勝、決勝 表彰式、野球教室
会 場	5日(土) 平成の森野球場・宇佐市総合グラウンド野球場・中津大貞球場・中津三沢球場 6日(日) 大貞球場
出場チーム	16チーム
出場資格	公益財団法人日本中学校体育連盟に所属する大分県内の中学校軟式野球部で活動している者
規 則	2015年公認野球規則及び大会特別規則による。
使 用 球	公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球 (B号)
参加費用	無料
競技方法	①全試合トーナメント方式とし、各試合は7回戦。勝敗が決しない場合は特別延長戦を行う。 特別延長戦は勝敗が決するまで繰り返す。 ②得点差並びに降雨・日没によるコールドゲームを適用する(5回7点差以上) ③降雨による1日開催の場合、各パートの代表4チームによる得失点差にて順位を決定する * 得失点差が同点の場合は得点の多い方を優先する
表 彰	優勝/賞状・トロフィー・優勝旗、 準優勝/賞状・トロフィー、 3位(2チーム)/賞状 また、ベスト4チームには産経新聞社 西部本部より記念品を贈呈
参 加 賞	公益社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)より、全チームに記念品(サインボール)を贈呈
審 判 員	中津市野球連盟、九州総合スポーツカレッジから派遣予定
傷 害	大会中の事故(病気)は大会本部で応急処置を施すが、選手個人は必ず傷害保険に加入しておくこと
野球教室	6日(日)の決勝戦終了後、プロOBを招き、大会に出場した選手を対象に野球教室を実施予定
そ の 他	○ベンチは若い番号が1塁側 ○シートノックはしない。 ○オーダー交換は1試合目は開始予定の30分前。2試合目は4回終了後。3試合目は準備できしだい行う。 ○2試合目と3試合目の間は30分あける。 ○投手の投球制限はない。 ○眉そり、染髪のある選手の出場は認めない。



産 経 新 聞

SANKEI SHIMBUN

九州・山口版

'15.12.-6

660-3
熊本、大分で
1、2 回戦

日本プロ野球
OBクラブ
杯「中学生野
球大会（軟
式）」（全国
野球振興会主催、日本中学
校体育連盟、帝京大学、産
経新聞社など後援）の熊
本、大分両県大会の1回戦
と2回戦が5日、それぞれ

行われ、各地で熱戦が繰り
上げられた。
熊本では牛深、託麻、三
和、佐敷の4校が勝ち上が
った。準決勝、決勝は12日
に行われる。
大分では長洲、今津、緑
ヶ丘、高田がベスト4入り
した。こちらの準決勝、決
勝は6日、大分総合運動公
園野球場（中津市）で実施
される。



産 経 新 聞

SANKEI SHIMBUN

九州・山口版

'15.12.-7



660-3
今津中が優勝
大分県大会

日本プロ野球OBクラブ
杯「中学生野球大会（軟
式）」（全国野球振興会主
催、日本中
学校体育連
盟、帝京大
学、産経新
聞社など後援）の大分県大
会の準決勝と決勝が6日、
大分総合運動公園野球場
（中津市）で行われた。
準決勝は今津が長洲に2
-0で、緑ヶ丘が高田に1
-0で競り勝った。決勝戦
は今津が緑ヶ丘に5-2で
勝利し、優勝を決めた。